

第1回健康ウォーク

ツバキ ジンジャ
椿 神社 三島3-18

三島新田として開墾された地、祭神は天光椿大明神、岩永大明神、三福大明神、天道大明神を祭っています。



シキサイサイ
四季彩々とおおり

西鴻池町から東鴻池町までの約3kmを水と親しめる水辺空間として歴史エリア、ふれあいエリア、浄化施設エリアに区別され四季折々の草花を楽しみながら散策できる遊歩道。

主催 中鴻池リージョンセンター企画運営委員会、東大阪市中保健センター

コースのあらまし

中鴻池リージョンセンターを北に行き、四季彩々とおりの「歴史エリア」を散策、五箇井路水路を渡り椿神社へつきます。そこから南東に行くと大阪市の消防訓練研修センターがあり、訓練を見学。

そして、東に歩き新庄の道しるべの横を通り、伊勢神宮遷宮参詣記念の「おかげ燈籠」をすぎ箕輪八幡宮から牡丹寺の間称寺で牡丹を観賞、明治39年に付近の6八幡神社がいったん合祀された経過のある六郷神社に着きます。

さらに、旧河内街道を南にいくと安産の神様の日吉神社あり。向かいには六郷吟社を主宰した西村宗逸氏の旧宅を通り近鉄荒本駅まで歩きます。

モンショウジ ミノワ
間称寺 箕輪1-7-25

宝樹山間称寺(ほうじゅざんもんしょうじ)浄土真宗大谷派(本山東本願寺(開祖 親鸞聖人)のお寺です。牡丹寺として地元では有名な「観ぼたんの会」が4月下旬に開催される。



ミノワハチマングウ
箕輪八幡宮 箕輪1-4-4

旧河内街道に沿いに建てられた神社で、応神天皇、仲哀天皇、神功皇后を祭っています。入口左側には、明治元年(1868年)10月に、おどり講中によって建てられたおかげ燈籠がある。



ヒヨシジンジャ
日吉神社 中野1-8-7

日吉神社は、江戸時代以前には現在の高倉墓地のところにあったと伝えられ、もと大山咋命(おおやまののみこと)を祀っています。安産の御守札を出しています。



トウロウ
おかげ燈籠 新庄1-3

市内に数箇所あるおかげ燈籠の一つ。新庄村の中心部の南北に2基あり「北若中」「南若中」によって文政13年(1830)の伊勢神宮遷宮の参詣記念として建てられました。



タテツヒコウジョウアト
盾津飛行場跡

盾津飛行場跡地は東大阪市にとって数少ない戦争の遺跡です。1934年(昭和9)に完成し、第二次大戦の終戦とともに閉鎖されたのが盾津飛行場です。場所は現在の新庄・本庄、盾津中学校や機械団地、東大阪トラックターミナルあたり。三棟の格納庫と講堂、砂利道のような滑走路があり、木製の練習用飛行機が離着陸を繰り返していた。正式名称は「大阪陸軍飛行場」だが「盾津飛行場」の名で通っていました。



ロクゴウジンジャ
六郷神社 本庄1-4-18

明治39年の神社整理令により、春日神社(横枕)、日吉神社(中野)と本庄・箕輪・古箕輪の八幡神社の五社は本庄の八幡神社に合祀されて六郷神社となりましたが、昭和20年代に各神社は旧地に復社されました。標石に「元八幡・六郷神社」とあります。覆屋内の一間社流造り、銅板葺の本殿は江戸中期の建物で、応神天皇を祀っています。

